

2021年度

特別展 開催予定一覧

1

特別展

「吉村芳生 ～超絶技巧を超えて～」

2021年4月10日(土)～6月13日(日)

鉛筆による緻密な描画を追求し続けた画家 吉村芳生の作品は、とても手描きとは思えない。写真と見間違えるほどのリアリティには、誰もが驚愕することでしょう。百聞は一見に如かず、注目の鉛筆の画家、吉村芳生の果てしない美の表現をご覧ください。



吉村芳生〈バラ〉2004年
色鉛筆、紙 みぞえ画廊蔵

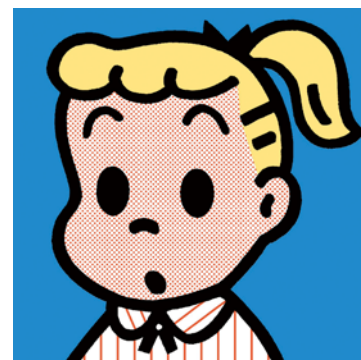
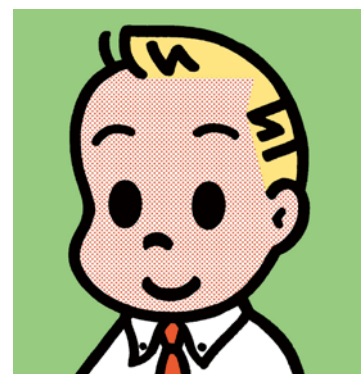
2

特別展

「原田治展 『かわいい』の発見」

2021年7月3日(土)～8月29日(日)

「かわいい」という感覚をキーワードにデザインを追求し、10代の女の子たちの心に鮮烈な印象を残したイラストレーター 原田治。シンプルな線で描かれたキャラクターは、現在にいたるまで約1万種類を超えるグッズが商品化され、日本のキャラクタービジネスの礎となり、原田治のイラストは圧倒的な存在感と輝きを持ち続けています。



© OSAMU HARADA / KOJI HONPO

3

特別展

「深堀隆介展 金魚鉢、地球鉢」

2021年9月11日(土)～11月7日(日)

透明樹脂にアクリル絵具で金魚を描くという独特の斬新な手法で注目を集める現代美術家 深堀隆介。

“これが絵画?! リアルすぎる金魚たち”。絵画でありながら立体的な躍動感にあふれ、不思議な美しさを湛えた金魚を堪能できる展覧会です。



金魚酒 命名 出雲なん
Kingyo-sake name: Izumonan
2019年



ハーフ・ユニバース Half Universe 2018年

4

特別展

「アール・ヌーヴォーの華 アルフォンス・ミュシャ展」

2021年11月20日(土)～2022年1月16日(日)

アルフォンス・ミュシャは19世紀末のヨーロッパに起こった芸術様式アール・ヌーヴォーのポスター作家として広く知られています。本展はそのポスター作品や装飾パネルに加え、スラヴ独特の象徴的表現で制作された作品、デザイン集、雑誌、はがき、商品パッケージ等約400点を展示します。



「黄道十二宮 ラ・プリュム誌のカレンダー」
1896年 リトグラフ

5

特別展

「光の芸術家 ゆるかわふうの世界 ～宇宙(そら)の記憶～」

2022年1月29日(土)～3月27日(日)

新進気鋭の現代アーティストゆるかわふうさんは、背後からLED光源を当てた断熱材に凹凸を作ることで、影を表現する「光彫り」というオリジナル技法を考案。作品を観た人は心が落ち着き、洗われて一瞬にして異空間へと導かれます。



YOU GOT WATER 01 2015年 W550cm×H180cm